

令和7年6月期 横浜市感染症発生動向調査委員会報告

《今月のトピックス》

- 百日咳の報告がさらに増加しており、2018年の全数調査開始以降、月間報告数で最多です。
- 麻しんの報告が続いており、国内感染例も増加しています。
- 腸管出血性大腸菌感染症の報告数が増加しています。
- 伝染性紅斑の報告数が高い値で推移しています。
- 梅毒は20歳代～50歳代を中心に幅広い年齢層で患者が多く発生しており、引き続き注意が必要です。

◇ 全数把握の対象 <2025年5月19日～6月22日に報告された全数把握疾患>

腸管出血性大腸菌感染症	24件	後天性免疫不全症候群(HIV感染症を含む)	2件
E型肝炎	1件	侵襲性肺炎球菌感染症	8件
レジオネラ症	1件	梅毒	33件
アメーバ赤痢	1件	播種性クリプトコックス症	1件
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	4件	百日咳	204件
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	6件	麻しん	10件

1. **腸管出血性大腸菌感染症**: 10歳未満～60歳代で、O血清群は、O157が12件、O26が2件、O103が2件、O25が1件、O111が1件、O不明が6件です。経口感染と推定される報告が8件、接触感染と推定される報告が5件、その他とされる報告が1件、感染経路等不明が10件です。
2. **E型肝炎**: 60歳代で、感染経路等は不明です。
3. **レジオネラ症**: 60歳代で、肺炎型です。感染経路等は不明です。
4. **アメーバ赤痢**: 40歳代で、感染経路等は不明です。
5. **カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症**: 50歳代～80歳代で、医療器具関連感染と推定される報告が1件、手術部位感染と推定される報告が1件、以前からの保菌と推定される報告が2件です。
6. **劇症型溶血性レンサ球菌感染症**: 30歳代～90歳代で、血清型はA群が4件、B群が2件です。創傷感染と推定される報告が2件、感染経路等不明の報告が4件です。
7. **後天性免疫不全症候群(HIV感染症を含む)**: いずれも20歳代で、感染経路は性的接触(同性間)と推定されています。
8. **侵襲性肺炎球菌感染症**: 10歳未満～60歳代(ワクチン接種歴4回4件、無3件、不明1件)で、飛沫・飛沫核・接触感染と推定される報告が2件、その他とされる報告が1件、感染経路等不明の報告が5件です。
9. **梅毒**: 20歳代～70歳代で、早期顕性梅毒Ⅰ期9件、早期顕性梅毒Ⅱ期13件、晩期顕性梅毒1件、無症状病原体保有者10件です。性的接触による感染と推定される報告が28件(異性間22件、同性間1件、詳細不明5件)、感染経路等不明が5件です。
10. **播種性クリプトコックス症**: 60歳代で、免疫不全による感染と推定されています。
11. **百日咳**: 10歳未満～80歳代(ワクチン接種歴5回3件、4回94件、3回4件、2回2件、1回1件、無10件、不明90件)で、家庭内感染及び周囲の流行が推定される報告が5件、家族内感染と推定される報告が40件、周囲の流行と推定される報告が30件、感染経路等不明の報告が129件です。
12. **麻しん**: 10歳未満～40歳代(ワクチン接種歴2回3件、無3件、不明4件)で、飛沫・飛沫核感染と推定される報告が3件、感染経路等不明が7件です。推定感染地域は、海外が2件、国内が7件、不明が1件です。

この報告とデータの詳細については、下記に掲載されていますので、ご参照ください。

横浜市衛生研究所ウェブページ

URL: <https://www.city.yokohama.lg.jp/kenko-iryo-fukushi/kenko-iryo/eiken/>

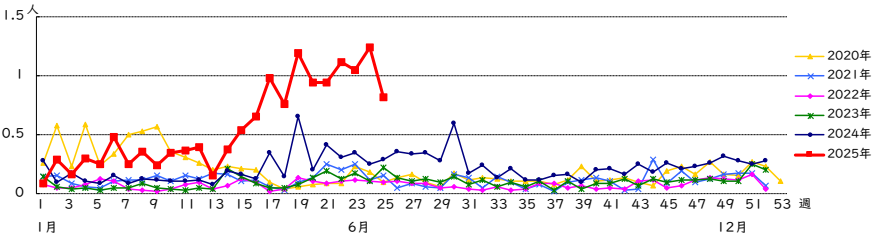
報告週対応表	
2025年第21週	5月19日～5月25日
第22週	5月26日～6月1日
第23週	6月2日～6月8日
第24週	6月9日～6月15日
第25週	6月16日～6月22日

◇ 定点把握の対象

※ 2025年第14週(3月31日～4月6日)以降、小児科定点は94→51、内科定点は59→39医療機関に変更されました。

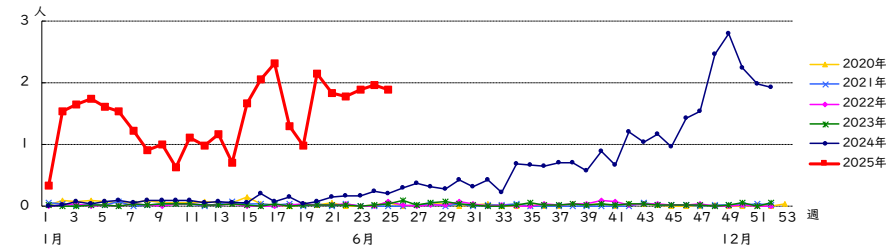
1 水痘

2025年第14週(3月31日～4月6日)以降急増し、例年の同時期よりも高い値で推移しています。第25週は0.81です。



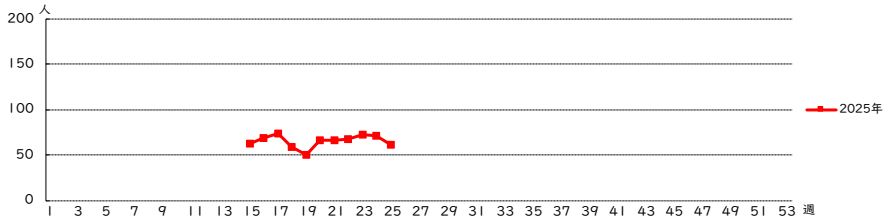
2 伝染性紅斑

2024年第49週(12月2日～12月8日)にピークを迎えましたが、2025年第2週以降も依然として高い値で推移しています。第25週は1.88です。



3 急性呼吸器感染症 (ARI)

2025年第15週(4月7日～4月13日)から新たに調査を開始しました。概ね横ばいで推移しています。第25週は61.47です。



4 性感染症 (2025年5月)

性器クラミジア感染症	男性:47件	女性:21件	性器ヘルペスウイルス感染症	男性:20件	女性: 6件
尖圭コンジローマ	男性:28件	女性: 4件	淋菌感染症	男性:16件	女性: 6件

5 基幹定点週報

	第21週	第22週	第23週	第24週	第25週
細菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.25
無菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.00	0.50	0.00
マイコプラズマ肺炎	0.33	0.25	1.00	1.75	0.00
クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
感染性胃腸炎 (ロタウイルスに限る)	0.33	0.00	0.00	0.00	0.00

6 基幹定点月報 (2025年5月)

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	11件	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	0件
薬剤耐性緑膿菌感染症	0件	-	-